

第3回柏市住生活基本計画検討委員会 委員からのご意見とその対応について

1. 計画書に関するご意見とその対応

頁	委員	該当項目	委員からの意見	意見に対する対応
全体	小林 委員長	—	<ul style="list-style-type: none"> 全体として、良くできている。必要な政策が入っており、また、分かりやすく示されている。 	—
全体	星合 委員	—	<ul style="list-style-type: none"> よくまとめてあるが、全ての課題に対しての文言となると具体的な部分が少し欠けていると感じる。 「具体的」とは、例えば「関連団体と連携し～」と記載されている部分について、民児協では、高齢者・障害者・生活保護世帯等の住宅事情等の情報は持っているが、住宅政策としての支援、協議、調査、その他の依頼は一度もないため、より具体的な表記・行動を「関連団体」の部分に示してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見の具体的な内容に関しては、市も課題である認識していますが、いただいたご意見以外にも様々な事項があることから、このような表記とさせていただきます。 今後は、P48の入居支援制度の検討に示す通り、福祉部局との連携も含め、入居支援等に関して検討を進めていきます。
全体	泉 委員	—	<ul style="list-style-type: none"> 柏市住生活基本計画は総括としてよくできている。ただし、P39「レジリエンス」、P60・61「ユニバーサルデザイン」などのカタカナ新語については、誰でも理解できるのかが気になる。 また、県や国に出す分では必要ないかもしれないが、P38「CASBEE 柏」は建設業関連の方しか分からないと思えるため、但し書き説明をした方が親切である。 	<ul style="list-style-type: none"> カタカナ新語などについては、内容等を再度整理します。なお、参考資料として、用語集を追加する予定です。
37	泉 委員	2-5. 課題の整理 (1) ② 高齢者・障害者が安心して生活できる住宅・住環境の確保	<p>5行目「入居を拒まれることなく安心して住み替えができる仕組み」について。</p> <ul style="list-style-type: none"> 入居を拒まれる原因として、高齢のため・連帯保証人がいない・保証会社の拒否などや、万が一の場合、誰が責任をもって後処理をするのか、などを解決しなければ、不動産業者としてもオーナー様に説得できない。 また、身体のセキュリティー問題の解決策として、例えば、トイ 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見の事項に関しては、市も課題と認識していることからこのような表記とさせていただきます。 具体的な取組に関しては、P48の入居支援制度の検討に示す通り、福祉部局との連携も含め、入居支援等に関して検討を進めていきます。

頁	委員	該当項目	委員からの意見	意見に対する対応
			レが 1 日使われていない等で異常をすぐに確認できるシステム等の費用の補助等について、他の市町村の取組み事例を調べてもらいたい。	・ 異常をすぐに確認できるシステム(安否確認システム)の事例については、別途提供させていただきます。
39	吉田委員	2-5. 課題の整理 (3) ② 災害に強く、誰もが安全に安心して生活できる住まい・まちづくりの形成の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柏市建設関連防災ネットワークの組織は、全国で初めて自治体における、建設関連企業が防災のための組織を立ち上げ、現在 11 団体が所属している。コンセプトは、②にある「安心・安全」であり、そのために通常の風雨災害・雪害及び大規模災害時における市民の生命財産を守るために活動をしている。この組織を多くの人に知ってもらうことと、組織の充実が今必要かと思う。 ・ 建設関連企業として、災害に強い「まち」づくりのインフラの整備・空き家対策・ブロック塀対策・バリアフリー化等の協力をさせて頂く所存である。 	・ 市が全てを行うことは難しく、民間事業者や関連団体など、様々な方々と連携し、取組を進めていく必要があります。そのため、市も、関連団体等との連携・協力を進めていきます。
41	泉委員	3-2. 目標	・ 方針 7「良質なマンションストックの形成」について、具体的などのような方法や案があるのか	・ 具体的な取組内容については、P56 に記載しています。
44 ~45	泉委員	4. 住宅施策の展開 目標 1 方針 1	・ 若い人が増えれば税収も増え、街も活気が出るので住み替え支援を大いに勧めてもらいたい。	・ 市としても、若年・子育て世帯の人口定着を進めていく必要があると認識しており、取組を進めていきます。
44 ~45	泉委員	4. 住宅施策の展開 目標 1 方針 1	・ 大津川・利根川・手賀沼周辺の自然環境を生かし、アウトドアの整備を子育て環境の面からも勧めてもらいたい。	・ ご意見に関しては、本計画にそぐわないものと考えています。なお、いただいたご意見は、関係部局に渡させていただきます。
46 ~48	堀内委員	4. 住宅施策の展開 目標 1 方針 2	・ 高齢者・障害者を計画の柱の一つとしているが、実際には、(1) 環境整備と(2) 多様な住まい方の充実には、高齢者と身体障害者についての記述のみである。内容的には、(3) 誰もが安心して住むことができる(4) 地域で暮らしを支える仕組みづくりが多いかと思われたが、身体障害者以外の障害者(内部障害含む)	・ 障害者に関する市の施策は、「柏市障害者基本計画・柏市障害福祉計画」を基本としています。本計画では、住まいに関する内容について記載しており、生活支援等、他の施策に関しては、

頁	委員	該当項目	委員からの意見	意見に対する対応
			<p>が利用可能な施策は、(1)(2)の中にはない、と認識されることで良いのか、気になった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「誰もが」が指し示す対象が、使われる場所によってまちまちな印象がある。 	「柏市障害者基本計画・柏市障害福祉計画」に委ねています。
54 ～55	泉 委員	4. 住宅施策の展開 目標2方針6(2) ○建物状況調査(インスペクション)	<ul style="list-style-type: none"> 従来、日本では売り主側にはなかった考え方だが、今後は不動産業者としても、売り主様にトラブルのない取引の為にインスペクションを利用するよう、理解を求めたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 市も、建物状況調査(インスペクション)に関して、情報提供・普及啓発を進めていきます。
56	森 委員	4. 住宅施策の展開 目標2 方針7	<ul style="list-style-type: none"> 「良質なマンションストックの形成」が立てられたことは、マンションの建物と居住者の高齢化が進み、柏市内でも管理に課題を抱えるマンションが一定数存在する可能性があることから、大変適切である。 	<ul style="list-style-type: none"> 市も、マンションへの対応が必要と認識しており、本計画に位置付けを行いました。
56	森 委員	4. 住宅施策の展開 目標2 方針7	<ul style="list-style-type: none"> 分譲マンションを本市の主要な居住形態の1つととらえ、平成23年3月の住生活基本計画に比べて具体的な施策を丁寧に記述したこと。とくに、昨年6月のマンション管理適正化法の改正によって自治体の責任と権限が強化されたことを受け、マンション管理適正化推進計画の策定や計画認定制度の検討を盛り込んだことは評価したい。 	<ul style="list-style-type: none"> マンション管理適正化法の改正を踏まえ、市の実情に応じた計画策定など、今後進めていきます。
56	森 委員	4. 住宅施策の展開 目標2 方針7	<ul style="list-style-type: none"> 計画策定の際に子育て世帯が安心して快適に住み続けることができる共同住宅を市が認証する制度の検討は、方針1の子育て世帯の定住促進の観点からも優れた着眼点ではないかと考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 若年・子育て世帯の人口定着は、市も課題として認識しており、その取組を進めていきます。
56	森 委員	4. 住宅施策の展開 目標2 方針7	<ul style="list-style-type: none"> 管理組合実態調査を実施することを明記している点、管理組合への助言・指導等の実施、セミナーや相談会の実施、専門家派遣の検討も適切な内容だと思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も、関連団体と連携し、セミナー等の開催などを進めていきます。
56	森 委員	4. 住宅施策の展開 目標2 方針7	<ul style="list-style-type: none"> 「目指すべき姿」の内容は良いが、2行目の「管理組合等の自主的に取り組みが行われている」は、「管理組合等の自主的な取り 	<p>【修正実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ご意見のとおり、「管理組合等の自主

頁	委員	該当項目	委員からの意見	意見に対する対応
		【目指すべき姿】	組みが行われている」のほうがよいのではないか。	的 <u>な</u> 取り組みが行われている」に修正いたします。
64	小林 委員長	5-2. 成果指標	<ul style="list-style-type: none"> 指標化できる項目が重要であるとの誤解を招く恐れがあるため、成果指標は再考の余地がある。実際は、数値で表せない項目も重要であるため、提示の仕方を工夫したい。 【案】 <ul style="list-style-type: none"> P13の一覧表の各項目の右側に進捗管理の欄を設ける。その上で、数値化できる成果指標を示すだけでなく、「組織を設立したかどうか」、「市補助事業を創設したかどうか」など、○か？で評価するものもあわせて記載する。また、このようにすると、無理に成果指標をつくる必要がなくなる。例えば、満足度や評価についてのアンケートの数値は、政策の参考にはなるが、成果指標としては使いにくい（主観は相対的なものであるため）。 	【要調整】 <ul style="list-style-type: none"> ご意見のとおり、成果指標として取り上げたものだけを取り組むのではないため、表現方法については、再度検討いたします。

2. その他のご意見

委員	該当資料	委員からの意見	意見に対する対応
曾波 委員	第2回検討委員会の 主な意見とその対応 について（資料1）	各委員の意見に対する対応について、内容に関してすべて納得のいく説明であった。	—
曾波 委員		問題ない内容と思われる。非常に見やすく、市民の方にもわかりやすい資料となっている。	—
小林 委員長	説明用パワーポイント	パワーポイント P13 のまとめはよくできている。今後は、この中の言葉づかいを市民に分かりやすいように工夫できないか検討してはどうか。 セーフティネットやストックなどの言葉を市民になじみがある言葉にしたい。	<ul style="list-style-type: none"> カタカナ言葉などについては、内容等を再度整理します。なお、参考資料として、用語集を追加する予定です。